

山陰冷暖株式会社 行動計画

女性技術者を増やし、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和2年7月1日～令和5年6月30日

2. 当社の課題

- (1) 女性の応募者がそもそも少なく、女性の技術者が少ない。
- (2) 女性のほとんどは事務系の部署に配置され、配置先が偏っている。女性が働きやすい環境を整え、女性の雇用を増やす取組みが必要である。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標1：技術職の女性を現員の3人から5人以上に増加させる。

〈取組内容〉

- 令和2年 7月～ 同業他社の女性技術者の活用状況や働き方について調査検討する。
- 令和2年 9月～ 技術系の女性の応募を増やすため、学生生徒向けパンフレットの内容を見直し、改定する。
- 令和2年 11月～ 大学・高専・高校での学生生徒向けガイダンスの実施をめざし内容を検討（今年度より）毎年5回以上実施する。
- 令和3年 3月～ 技術系の学科卒業生で事務職に配置されている女性社員の技術職への転換の希望を把握する。
- 令和3年 7月～ 女子学生生徒を対象とした現場見学会を年1回以上開催する。

目標2：これまでの女性の配置のなかった現場事務所に、新たに技術系の女性社員を1人以上配置する。

〈取組内容〉

- 令和3年 12月～ 現場の所長のヒアリング等により女性を配属する上での課題について把握し、解決策について検討する。
- 令和4年 2月～ 女性の体格に合わせた安全具の購入や現場トイレなど職場環境の整備を図る。
- 令和4年 7月～ 配属可能な現場を決定、配属予定者に必要な研修を実施する。
- 令和4年 12月～ 配属を実施。以後毎月きめ細かなフォローアップ・ヒアリングを実施する。
- 令和5年 4月～ 技術系女性社員の交流会を開催し、作業環境や改善点を検討する。